

情 報 公 開 文 書

研究の名称	ソーシャル・キャピタルと産後うつとの関連（エコチル調査）
整理番号	R 2 0 1 8 0 2 4
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	学術研究部医学系・公衆衛生学講座 稲寺 秀邦
研究の概要	<p>【研究対象者】 エコチル調査参加に同意された方とお子さま 100,144 組</p> <p>【研究の目的・意義】 ソーシャル・キャピタル（SC）とは、親しい人からの感情的・情動的サポート、地域や社会における人々の結びつき、人に対する信頼感、互酬性の規範、の総体を示す概念です。一方、産後うつは、産後1ヶ月から6ヶ月の間を中心に、およそ8人に1人の割合で生じる疾病です。近年の研究により、SCは、産後うつと関連している可能性が示されています。しかし、現状では、未だ確固たるデータが得られていません。そこで本研究では、この点をはっきりさせるため、妊娠中のSCと産後うつとの関連について調査します。</p> <p>【研究の方法】 出産前からお子さんが1歳になるまでにご回答いただいた質問票の回答に基づき解析を行います。本研究のための新たな情報収集は行いません。</p> <p>【研究期間】 研究期間：2018年6月26日～2026年（令和8年）3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 利用する情報からは、お名前、住所など、参加者さんを直接同定できる個人情報とは削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も参加者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	妊娠期のSC（9項目）、周産期うつ症状（妊娠初期、中後期、産後1ヶ月、6ヶ月、1年）、妊娠期の栄養摂取（総カロリー、魚介類、3,6系多価不飽和脂肪酸、ビタミンD、葉酸摂取量）、出産時年齢、喫煙（受動喫煙）、飲酒、出産歴、妊娠合併症の有無、母親の既往歴、母親・父親の教育歴、婚姻状況、同居家族の有無、世帯収入、母親の体格、母体の妊娠中の体重増加、周産期の運動習慣、妊娠合併症、妊娠期間、ストレスイベントの有無、パートナーからの暴力の有無、母親の自閉傾向、分娩時の異常、新生児の計測（体重・身長・頭囲）、新生児の身体異常など
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>TEL:076-434-7275 FAX:076-434-5023 E-MAIL inadera@med.u-toyama.ac.jp 富山大学 学術研究部医学系 公衆衛生学講座 稲寺 秀邦・教授</p>